（第3種郵便物認可）

近畿・四国

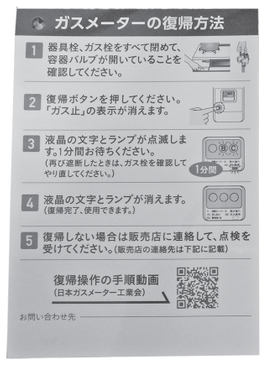
◇ 大阪支社 ◇
大阪市中央区淡路町3－2－8
トーア紡第2ビル5F
☎06(6231)8036
FAX06(6231)8039

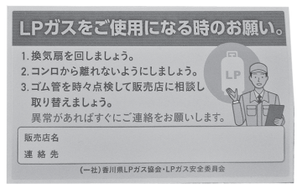
メーター復帰方法 手順を明快に

吊り下げ札3万枚作成

香川県協 注意喚起票2.5万枚も

香川県LPガス協会（赤松幸雄会長）は消費者向けに「ガスメーター復帰方法」を示す吊り下げ札を3万枚、厨房周辺に貼付してもらう「LPガスをご使用になる時のお願い」のステッカーを2万5千枚作成した。LPガス安全委員会支援事業の補助金を活用して作り、来年度から会員を通じ消費者に届ける。





メーター復帰方法を説明する吊り下げ札（左）とガス使用時のお願いステッカー

ガスメーターの感震遮断などの際にLPガス事業者が対応に追われることが多いため、消費者が独力で復帰できるよう縦105×横74ミリメートルの吊り下げ札を作成した。手順として①器具、ガス栓をすべて閉め、容器バルブの開を確認②復帰ボタンを押す③液晶表示とランプの点滅を1分間待機④表示が消え復帰完了⑤復帰しない場合、販売店への連絡――を分かりやすく図示し、日本ガスメーター工業会の復帰操作手順の動画にリンクするQRコードを添えた。

札は両面刷りで反対面には「Ⓐ○Ⓒガス止め」などマイコンメーターのセキュリティー表示と対応方法を記載。「長時間ガスが流れたため」といった各種ガス止め理由、「ゴム管の外れがないか確認し、漏れていた場合は十分に換気したのち復帰操作を行ってください」と処置方法を記した。

縦50×横84ミリメートルのステッカーは厨房でのガス使用時に▽換気扇の稼働▽こんろから離れないこと▽ゴムホースの点検と販売店に相談したうえでの交換――を示した。異常時には販売店名・連絡先欄に記載されたLPガス事業者に連絡するよう求める。

吊り下げ札とステッカーのほか、LPガス安全委員会支援事業の補助金を活用し、過去に炊き出し訓練や県協会が参加するイベントで配り人気の高かった帆布製のトートバッグを再度作成。今回は550枚作った。

奈良県 業務マニュアル改訂

立ち入り指摘多項目 追加

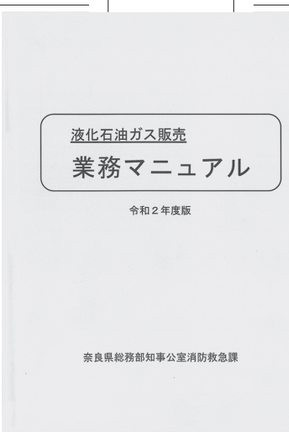
奈良県総務部知事公室消防救急課は2月、改訂版の「液化石油ガス販売業務マニュアル」を発行した。2015年度に出したマニュアルを改めたもので「立入検査で指摘が多い項目の説明」を第6章に加えた。県が編集・発行し、奈良県LPガス協会（松倉眞人会長）が協力した。県協会は今月から、製本されたマニュアルを会員に郵送配布する。

県はマニュアルのなかで、LPガスが数あるエネルギーの中から消費者に選ばれるためには適正な料金で安全に使用できることが重要であるとし、LPガスの販売業務を日々行うなかで法令順守はもちろんのこと、消費者が安全・安心に利用できるようマニュアルを十分に活用してほしいとしている。

「液化石油ガス法の概要」の第1章から、「販売事業者の責務」「保安機関の責務」「質量販売」「帳簿・報告・届出等」の第5章までは改訂前とほぼ同じ内容。LPガス事業者にとって分かりやすいよう「業務主任者等選任（解任）届書」の記入例を添付し、第6章を追加した。質量販売、従量料金やリース料金の開示、定期供給設備点検・消費設備調査の改善記録、緊急時対応・緊急時連絡に該当する事案といった立ち入り検査で指摘が多い項目の解説を加えた。

県協会は改訂版のマニュアルを活用し来年度、保安セミナーを予定している。マニュアルは県消防救急課ホームページからダウンロードできる。

奈良県が改訂した「液化石油ガス販売業務マニュアル」



グループ挙げ市場開拓

大陽日酸エネ関西 保安固め営業力強化

小川浩二執行役員支社長

大陽日酸エネルギー（本社・愛知県蟹江町、平峯信一郎社長）は昨年10月、大阪市に関西支社（小川浩二執行役員支社長）を開設した。関東、中部、中四国、九州に次ぐ5番目の支社として関西地域を管轄する。

同社は2015年、大陽日酸エネルギーグループ4社（関東、中部、中国、九州）とサーンガス四国が合併して誕生した。今回は大陽日酸ガス&ウェルディングの民生用LPガス事業を継承、紀勢協和液化ガスの全権利義務を引き継ぎ吸収合併した。

関西支社は大陽日酸ガス&ウェルディングのエネルギー事業部だった大阪市大正区泉尾に事務所を構える。同所を大阪支店とし、堺市中区に堺支店を置いた。旧紀勢協和液化ガスの拠点は田辺市の協和田辺営業所と新宮市の新宮営業所。4カ所合わせて社員は33人になる。

59歳の小川支社長は旧大陽酸素入社後、一貫してLPガス部門を歩んだ。大阪市此花区の出身で、堺や和歌山に17年間勤務したので関西になじみが深い。その後、九州や関東を回り、直前は大陽日酸エネルギー関東支社副支社長だった。

関西に戻ったのは15年ぶり。「当地は前身となる大陽日酸や山川産業、日合アセチレンなどがそれぞれの土地で販売店の皆さんとつながって商売してきた。当支社はその歴史を大切に継承しながら、高圧ガスメーカーである大陽日酸グループの力を活用して新たな市場を開拓したい」と抱負を語る。

大陽日酸エネルギーは全社的にIoT推進に取り組んでいる。3月をメドにLPWA集中監視の普及率50％を達成し、2号認定販売事業者の認定取得を目指す。拠点間の統合が一段落した同支店もこれから端末設置を進めていく。「自動検針だけでなく、保安確保や配送効率化の面でもメリットは大きい」と期待をかける。

営業支援システムを活用した営業強化も今後の課題だ。日報や分析機能を統合したシステムにより、従来以上に各顧客に適した提案営業を行っていく。

新風見参2021

発信力高め存在感示す

愛媛県LPガス協会 青年部会長 向井佑輔氏

向井燃料（本社・愛媛県松前町）の向井佑輔社長は昨年、愛媛県LPガス協会青年部会の第5代部会長に就任した。四国で活発な火育出前授業は、Jリーグに属する地域のサッカークラブと連携して開催するなど、独自色を打ち出している。「今まで培ったノウハウを生かしつつ、LPガス業界としての発信力を高めたい」と強調する。

経歴は個性的だ。愛媛県立松山東高校を卒業後、法政大学法学部に入学。表現の世界にあこがれ、大学2回生の時に吉本総合芸能学院東京校の門をたたいた。「都内の大学の演劇部を見て回り、プロの道を目指そうと考えた。父親からは猛反対された」と振り返る。東京校6期生の同期には「安心してください、はいてますよ」で一世を風靡したとにかく明るい安村さんなど学生寮「和敬塾」の先輩がいる。コンビやピン芸人として活動。大学中退も考えたが、学生寮「和敬塾」の先輩に諭されて卒業した。その後、芸の道ではなく映像の世界に入り、撮影機材を扱う仕事に就いた。家族の説得を受け26歳で帰郷。LPガス業務を身に付けるため、高知日商プロパン（現伊藤忠エネクスホームライフ四国）に入社した。「右も左も分からない状態で、西山吉彦社長には大変お世話になった。チームプレーの重要性やモチベーションの管理など経営者としての基礎も身に付いた」と振り返る。

先代の死去に伴い2008年、向井燃料の社長に就任した。LPガスを軸に家電販売など事業を多角化。小回りの利く販売店の強みを生かして顧客との接点や地域との関係性を大切にし、ガス外収益が伸長している。

青年部会では「任期中に結果を出す」と意気込む。愛媛県は業界でいち早く、小学生向けの古代火起こし体験を通じた火育活動に取り組んだ。小学生に限らず保護者や教員も参加し、炎の文化の大切さを伝えている。昨年11月には中学校で初めて火育出張教室を開いた。愛媛大学防災リーダーズクラブと共同開催し、防災を重点的に学習できる構成にした。授業では従来通りの古代発火方法を体験。小学生向けと異なり、日常生活のようなエネルギーに囲まれているかを考えるように工夫した。災害時を想定して複数の熱源を用いるマルチエネルギーと単一の熱源に頼るモノエネルギーについて、学生たちに問題点を投げ掛けた。

向井氏は「火育事業は定着した。これからは他団体との連携を強め、LPガス業界存在感を示さねばならない」と強調する。また「高知県協会の青年部会がライバル。刺激し合い、業界のイメージアップにつながる事業を企画したい」と語る。愛媛県協会では松山支部副支部長を兼務し、自治体に小中学校体育館など公共施設へのLPガス空調導入を訴求している。

愛媛県松前町出身、1979年生まれの41歳。中学時代は生徒会長を務めた。高校ではボートとラグビー、大学ではムエタイに打ち込んだ。ラグビーは今でもクラブチームの一員としてプレーする。ミュージシャンとしての側面を持ち、地域で活動している。40歳となる昨年度まで所属した松山青年会議所では「人と連携して何かを構築することを確認できた」。座右の銘は「継続は力なり」。映像への造詣も深く、ハンガリー出身の映画監督タル・ベーラの作品を好む。

グリーン成長の一翼担う

岩谷産業 水素フォーラム大阪

岩谷産業（本社・東京・大阪、間島寛社長）は2月25日、オンラインで「第14回イワタニ水素エネルギーフォーラム大阪」を開いた。例年は会場で行っていたが、コロナの影響を踏まえビデオ素材をウェブで配信した。「拡大する水素事業・国内外の最新動向」をテーマに、日本と海外の技術開発や市場の現状と展望を紹介した。

特別講演は谷村聡・三菱パワーターボマシナリー本部ガスタービン技術総括部技監・副総括部長が「発電用大型ガスタービンにおける水素エネルギー利用の取り組み」の題で行った。谷村氏は「社会の脱炭素化を加速するには再生可能エネルギーの拡大だけでなく新たな技術革新が必要」と指摘。火力発電のCO2排出量を大幅に削減するために水素ガスタービンが欠かせないとし、同タービンの利点である▽投資コストの抑制▽キャリアへの柔軟性▽水素需要の喚起――を強調した。

米田雅一・みずほ情報総研サイエンスソリューション部デジタルエンジニアリングチーム次長は「水素・燃料電池の普及拡大に向けた国内外の動向と取り組み」と題し欧州や米国、中国、韓国の現状を紹介。「各国はコロナ後の経済復興策としてグリーンリカバリー政策を導入した。脱炭素化の目標を設定し、資金投入を表明している。そのなかで水素が果たす役割が拡大する」と述べ、水素社会実現には幅広い事業者の連携と国を超えた協力が必要と訴えた。

アラン・フィンケル・豪州政府低排出技術スペシャルアドバイザーは「ハイドロゲン ダンシング・ウィズ・ザ・スターズ」をテーマに、LNGと同様に長期的な視野で水素を輸出産業に育てる豪州の政策を示した。

ジョー・カペロ・米国岩谷会社会長兼CEOの演題は「当社の米国事業の意義」。燃料電池車が飛躍的に増えるとみられるカリフォルニア州での水素ステーションの買収、助成金を利用した新設などの取り組みを解説した。米国の水素ステーションでの水素価格は今後10年間で約50％低下し、燃料電池車の所有コストが従来型ガソリン車と同等になる見通しを紹介。「トラックやバス、路面電車、フォークリフト、港湾設備、ドローンなど、水素を活用する斬新な技術が生産段階に入っている」と述べた。

東京会場と同様に録画で、間島社長は「菅義偉首相が2050年のカーボンニュートラル実現の方針を出し、その後策定されたグリーン成長戦略で水素がキーテクノロジーと位置付けられた」と述べ、岩谷産業も多様な分野で水素社会実現に取り組む姿勢を強調した。来賓の茂木正・経済産業省資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部長は「カーボンニュートラルに向けた我が国の水素政策の在り方について」説明した。

なにわ短信

短期の役務に感謝

▽…真っ白く輝く君がわが家に来たのは昨年の6月中旬だった。2カ月以上待ったのにようやく出会った瞬間、一抹の不安を感じた。君があまりにも小さく頼りなげだったから。でも、いざともに過ごすと君は存分に力を発揮した。夏の炎天下では思わず息苦しさを感じたほどだ。小さな体に似つかわしくない大きな安心感を与えてくれた。

通勤や買い物、取材に一緒に出掛けた。不思議そうに君を見る人もいたけれど、そんなことはどうでも良い。君の仲間は全国に大勢いるはずだが、この10カ月間ほとんど出会わなかった。人の役に立つため生まれたのに、機会を与えられず悔しかったのではないか。

コロナ禍は続くが、ワクチンのお陰で長い夜が明けようとしている。朝を待たず君と離れるのは寂しいが別れのときが来たようだ。精一杯働いてくれてありがとう、アベノマスク。さようなら。

組織改革と人事

大丸エナウィン（4月1日）

〔組織〕▽在宅・医療ガス部を在宅医療部と医療ガス部に改組

〔人事〕▽解く（リビング事業本部長兼アクア事業本部長、専務営業統轄田中勝）▽リビング事業本部長兼エネルギー・住設部長兼新エネルギー部長（滋賀支店長）▽取締役（居内清和）▽医療ガス部長兼（在宅・医療流室長）▽同（医療ガス部長兼製造・物流室長）▽同（医療・産業ガス事業本部長青木重人）▽製造・物流室長（エネルギー・住設部長兼新エネルギー部長）▽同（リビング事業副本部長ぽっぽガス部長中野雅司）▽在宅医療部長（医療・産業ガス事業本部長）▽執行役員（越中紳浩）▽医療・産業ガス事業本部長（京都支店長）▽同（齋藤信吉）▽アクア事業本部長、同アクア推進部長永田正人）▽京都支店長（産業ガス・機材部次長）▽中原寛道）▽滋賀支店長（滋賀支店副支店長）▽北川浩司（関東支店長（奈良営業所長代理）大平仁史